

Cente Technical Information

発行番号	004-0001	Rev	第1版	発行日	2011/03/01
題名	16Kbyteより大きいデータをssl_write()に渡すと、正しく送信できない現象について				
情報分類	障害情報				
適用製品	・Cente Compact SSL Ver.1.00				
関連資料	なし				
<p>【該当するユーザ環境】 ssl_write()の第三引数が16Kbyteを超える場合があるユーザ。</p> <p>【障害内容】 送信APIであるssl_write()の第三引数は送信データ長ですが、ここに16Kbyteを超えるデータ長を指定した場合、通信相手側で受信したデータが不正となったり、通信相手から切断されてしまうことがあります。</p> <p>【発生理由】 1つのSSLメッセージに含めることができるデータ長は16Kbyteまでと規定されていますが、ssl_write()では引数で渡されたデータ長をそのまま1つのSSLメッセージで送信していました。</p> <p>【回避方法】 ・ssl_write()に渡すデータ長の最大を16Kbyteに制限する。 ・ソースコードを修正し、16Kbyteを超えるデータを複数のSSLメッセージに分割して送信するようにする。 (変更箇所については、営業担当またはsupport@cente.jpまでお問い合わせください。)</p> <p style="text-align: right;">以上</p>					